

令和2年度 事業報告

令和2年度は、公益財団法人として8年目の年だった。

本年度も、医学水準の向上及び地域社会の福祉の増進に寄与するため、医学研究に対する奨励及び助成等を行うとともに、医療啓蒙普及などに関する事業を行った。

なお、評議員、役員の変更はなかった。

【I 公益目的事業】 【決算額 24,797,079円】

1 医学研究・教育等支援事業 (決算額 17,671,063円)

(1) 医学研究等支援事業 (決算額 2,284,000円)

医学・医療研究者の研究成果の発表の場となっている医科大学雑誌の充実を図るために支援を行った。

また、既交付金の管理や助成委員会の開催を行った。

医学研究等助成委員会開催状況

| 開催年月日 | 議 題 等 | 結果 |
|--------------------|------------------------|---------------|
| 令和2年11月24日 | ○学会等支援事業の学会の選考について(3件) | 2件承認 1件再審議 |
| 令和2年12月21日 (書面) | ○学会等支援事業の学会の選考について(1件) | 承認 |

(2) 学会等支援事業 (決算額 13,783,314円)

京都府内で開催される学会に対する寄附金について、助成委員会に諮り、企業、病院及び団体等から寄附金を募り、学会水準の向上を図り、京都府の医学・医療の発展に寄与するために学会等開催経費の支援を行った。

○ 学会寄附金の状況 53件 13,090,000円

○ 学会等支援の状況 5学会 12,435,500円

○ 令和2年度支援学会

| 学 会 名 | | 参加人数 (人) | 開催年月日 | 開催経費 (千円) |
|-------|----------------------|---------------|--|--------------|
| 1 | 第45回日本微小循環学会総会 | 91 (WEB併用) | 2020.9.4～5 | 6,472 |
| 2 | 第33回日本創外固定・骨延長学会学術集会 | 328 WEB開催 | ライブ [※] 2020.9.3～5 オンデマンド [※] 2020.9.3～15 | 23,154 |
| 3 | 第51回日本心臓血管外科学会学術総会 | 3000 WEB開催 | ライブ [※] 2021.2.19～21 アーカイブ [※] 2021.3月初～2週間程度 | 110,760 |
| 4 | 第21回日本抗加齢医学会総会 | 6,000 | 2021.6.25～27 | 184,737 |
| 5 | 第58回日本消化器免疫学会総会 | 250 | 2021.7.2～3 | 20,306 |

(注) 上表の内、番号3～5の学会の参加人数等は申請時の内容。その他は実績数値

(3) 医学教育等支援事業 (決算額 1,603,749円)

(ア) 国際交流支援事業 (決算額 104,000円)

例年、医学・医療研究者が行う海外の医学研究者との交流や大学、研究機関等との医学・医療研究に関する交流に対して、記念品の贈呈及び意見交換会の開催等に係る経費について支援しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大等の影響から対象となる事業が実施されず支援申請がなかった。

(イ) 地域医療教育推進支援事業 (決算額 104,000円)

例年、京都府内において活躍が期待される医療従事者を育成することを目的に、京都府及び京都府立医科大学と当振興会が三者共同で「地域医療機関滞在型教育推進事業」を実施し、その経費の一部を支援しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大等の影響から対象となる事業が実施されず支援申請がなかった。

(ウ) 女性医師研究支援事業 (決算額 1,395,749円)

令和2年度も、京都府内の医学研究に取り組む女性医師が育児、出産、介護、通院等と両立させながら、研究活動を継続できるよう、研究補助員を臨時的に雇用する経費の一部を支援した。(支援対象研究者5名)

2 医学医療、啓発普及支援事業 (決算額 6,420,381円)

(1) 医学講演会等開催事業 (決算額 1,435,738円)

京都府民・市民を対象とした、健康増進及び医学・医療に関する啓発普及のために当振興会主催で「府民公開講座」を開催した。

○ 府民公開講座の実施結果

| 開催日時等 | 公開講座の概要 |
|--|--|
| <p>第14回府民公開講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年1月10日(日) 午前10時～11時30分 ・京都府立京都学・歴彩館 大ホール ・現地開催とオンデマンドビューイング 会場参加者45名 YouTube配信期間 令和3年1月25日～2月12日 視聴回数337回 | <p>「新型コロナウイルスとの闘い、 そして見えてきたものは？」</p> <p>(司会) 京都第一赤十字病院 池田栄人 病院長 (座長) 京都府医師会 松井道宣 会長 (講師) 京都府立医科大学附属病院 夜久 均 附属病院長</p> |

(2) 健康増進・啓発普及支援事業 (決算額 4,984,643円)

京都府立医科大学や他団体等が、健康増進及び医学・医療に関する啓発普及のために、京都府民・市民を対象として開催される講演会、シンポジウム等について、当振興会が共同開催や後援、協力等を行うことにより健康増進に寄与した。

○ 健康増進・啓発普及支援事業の概要

| 事業名 | 主催者 | 共催等 | 開催日時等 | 備考 |
|---|----------|-----|--|-----------|
| 戦略的情報発信事業 ・大学広報誌発行 (年2回発行) ・大学ホームページ 刷新 ・府民向け広報用物 品 購入 | 京都府立医科大学 | 助成 | 令和2年8月 令和3年3月 通年 令和3年3月 | (11,000部) |

3 寄附財産の管理事業 (決算額 705,635円)

故松本仁介氏から遺贈を受けた不動産等を管理した。

| 区分 | 所在地等 | 数量等 | 備考 |
|----|----------------------|------------------|----|
| 土地 | 京都市伏見区深草下川原町35番の6ほか | 11筆 | |
| 建物 | 京都市伏見区深草下川原町37番地の4ほか | 木造平屋建 63.70 ㎡ | |
| 基金 | 医学振興基金として管理 | 124,431,922円 | |

【Ⅱ その他の事業】

【決算額 8,555,645円】

1 「学術雑誌」の発行・会員等への配付事業 (決算額 2,781,265円)

明治30年以降、会員の原稿を基に刊行されている医学研究誌「京都府立医科大学雑誌」の発行を受託して会員等に配布した。

① 発行回数等 毎月25日発行 年間12号

② 配布先

| 区 分 | 年間配付延べ部数 | 月平均配付部数 |
|---------|----------|---------|
| 普通会員 | 7,817 | 651 |
| 賛助会員 | 1,435 | 119 |
| 他大学等図書館 | 540 | 45 |
| 法人団体 | 468 | 39 |
| 広告会社 | 58 | 4 |
| その他 | 1,077 | 89 |
| 合 計 | 11,395 | 947 |

③ 掲載内容

| 区 分 | 年間件数 | 区 分 | 年間件数 |
|-------|------|--------|------|
| 総説・原著 | 7 | 集談会抄録 | 82 |
| 症例報告 | 3 | 博士論文要旨 | 59 |
| 部門紹介 | 11 | 特集 | 31 |
| 病院だより | 12 | その他 | 73 |
| | | 合 計 | 278 |

2 学術情報（医学）提供事業 (決算額 5,130,717円)

京都府の地域医療水準の向上並びに医学研究の発展に資することを目的に、本事業に加入の京都府立医科大学関係病院協議会及び京都府医療センターに加入の病院や診療所等の医療従事者に対し、京都府立医科大学附属図書館と共同で同図書館、他大学等図書館などが所蔵する医学に関する学術情報を提供した。

① 会員の状況

| 区 分 | | 会員数 |
|-------------|---------|------|
| 元年度からの継続会員数 | | 59病院 |
| 2年度 | 新規加入会員数 | 1病院 |
| | 退会会員数 | 0病院 |
| 合 計 | | 60病院 |

② 医学学術情報の提供件数等

| 区 分 | 提供件数等 | 提供コピー枚数 |
|--------------|------------|------------|
| 附属図書館所蔵の学術情報 | 1, 0 4 5 件 | 3, 9 4 8 枚 |
| 学外図書館所蔵の学術情報 | 2 6 1 件 | 1, 1 7 7 枚 |
| 合 計 | 1, 3 0 6 件 | 5, 1 2 5 枚 |

③ 医学学術情報支援データベース

- ・メディカルオンライン
- ・今日の診療 Web 版
- ・医中誌 Web

なお、令和2年度は、京都府立医科大学「新型コロナ危機対応「医中誌 web」アクセス改善事業補助金」の支援を受け、学生が多く利用している「医中誌 web」についてアクセスフリープラン（例年はアクセス数6件のプラン）により運用した。

3 医学教育（解剖）支援事業 （決算額 6 4 3, 6 6 3 円）

解剖による医学教育は、医師の養成、死因の原因追究、病因の病態解明など医学・医療の進歩、発展に不可欠で、ご遺族に献体を要請している。

このため、医学研究者、医学生等の関係者による追悼式を開催した。

なお、例年5月に開催する春季追悼式については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い一旦中止し、改めて8月に大学墓地への納骨を希望されたご遺族など参加者を制限し実施した。また、10月の秋季についても看護学科の学生については医科大学附属図書館ホールでのライブ配信の視聴参加とするなど参加者を制限し実施した。

| 区 分 | 開催日時 | 場 所 | 参列者数 | | 解剖件数 | |
|--------|--|------|-------|------|------|------|
| 春 季 | 平成2年 8月2日（日） 午前11時00分～ 12時30分 | 安養寺 | 遺族 | 5名 | 病理解剖 | 21体 |
| | | | 教職員等 | 17名 | 系統解剖 | 22体 |
| | | | 学部学生等 | 0名 | 法理解剖 | 150体 |
| | | | 計 | 22名 | 計 | 193体 |
| 秋 季 | 令和2年 10月17日（土） 午後2時～ 3時05分 | 西本願寺 | 遺族 | 117名 | 病理解剖 | 31体 |
| | | | 教職員等 | 45名 | 系統解剖 | 33体 |
| | | | 学部学生等 | 189名 | 法理解剖 | 203体 |
| | | | 計 | 351名 | 計 | 267体 |